

第五次多摩市総合計画 市民ワークショップ

# たま市民討論会

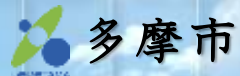
平成26年 9月13日(土) 9時30分～12時30分  
多摩市役所 西1・2・3会議室



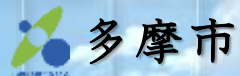
## 市長挨拶

多摩市長 阿部 裕行

## タイムテーブル



- 9時30分 開会挨拶
- 9時40分 本日の趣旨と多摩市の現状・課題について
- 10時10分 ワークショップの進め方について
- 10時25分 休憩
- 10時35分 ワークショップ
- 11時45分 全体共有
- 12時30分 閉会挨拶



## 本日の趣旨

企画課長 本多 剛史

# 第五次多摩市総合計画



**総合計画とは市民と行政の共通の目標としてまちづくりを進めるうえでの根幹となる計画です。**

- ・将来都市像
- ・まちづくりの基本的な方向性

## まちづくりのバイブル

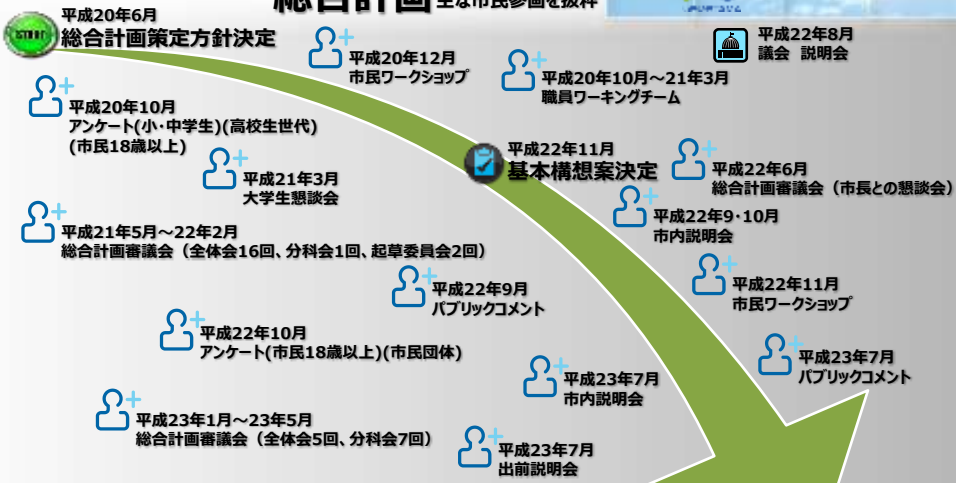


## 3つの特徴

1. 多くの**市民の皆様**の参加のもと策定
2. 基本構想とそれを実現する基本計画の2層構造
3. **成果目標値**を導入・・・評価を意識

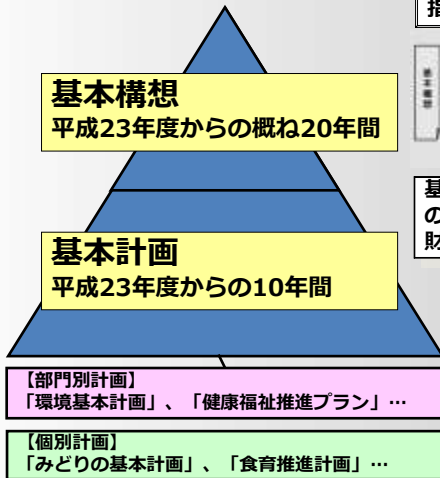
# 市民の皆さんと一緒に作った

## 総合計画 主な市民参画を抜粋



計画の策定過程で随所に**市民参画を実施**し、皆さんと一緒に計画を作りました。

# 総合計画の位置付け及び構成



まちづくりの基本理念のもと多摩市の将来都市像や目指すまちの姿などを示します。



基本構想に定めた「目指すまちの姿」を実現するための取組みの方向性や市民が果たすことのできる役割、財政の見通し等を示します。



# 総合計画の進捗管理



## 施策評価シート

施策A1-1 子育て家庭への支援

施策の目指す姿  
親が親として成長し、子育てに安心と喜びを見出すために、子どもの健勝に配慮した多様な働き方やライフスタイルが構築され、子育ての喜びが感じられるよう、多様なサービス基盤のもとに社会的な変化が図られています

施策名	計画年度 開始	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 24年度	目標値 25年度
「産後4週間以内で「子育てがしやす1」を実現する子育て期の市営の補助	42,211	%	45.6	—	47.6	—	79.0	80.0
子育て支援事業への参加者数	22,797	人	31,974	34,822	38,710	—	28,000	28,000
子育て支援事業の参加率（参加者数/子育て世帯数）	9.7	%	7.3	8.8	9.1	—	90.0%	90.0%

注：「子育て支援事業」は子育て支援センターに利用する子育て支援事業を指し、子育て支援事業の参加率を算出する際のデータとなる。

成果目標値①

成果目標値②

成果目標値③

**総合計画の体系**  
将来都市像  
目指すまちの姿【6】  
政策【13】  
施策【38】

施策ごとに成果目標値（4年後と10年後）を設定  
毎年の実績値と比べて進行管理

# 総合計画基本計画の改定



計画の実効性を確保するため、市長の任期と併せた  
**4年毎に10年間の計画**として改定していく。



# 総合計画基本計画改定 スケジュール





# ～アンケート結果から～ 市の取り組みの満足度・要望度

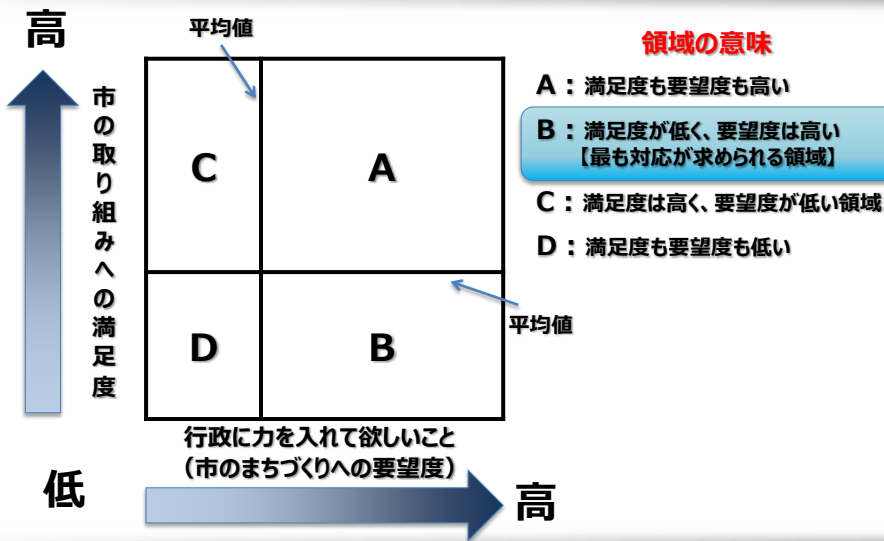


市の取り組み**34項目**に対して、「満足しているか?」「力を入れてほしいか?」といった設問で、**満足度・要望度**の調査をしました。

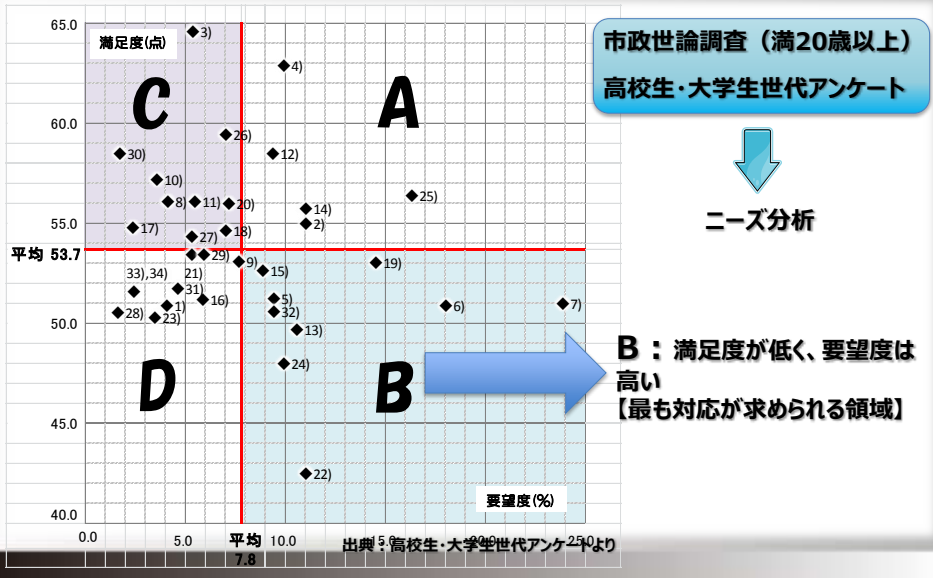
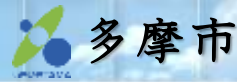


出典：高校生・大学生世代アンケートより

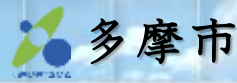
# ～アンケート結果から～ 満足度・要望度からニーズ分析



# ～アンケート結果から～ 市の取り組みの満足度・要望度

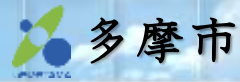


# ～アンケート結果から～ ニーズ分析結果



領域	満足度 / 要望度	市政世論調査	高校生・大学生世代アンケート
<b>A</b>	高/高	3) 自然環境の保全 4) 水辺・公園・緑地などの環境整備	2)多摩ニュータウン再生 4)水辺・公園・緑地などの環境整備 12)まちの美化 14)高齢者福祉対策 25)駅周辺地区の整備
<b>B</b>	低/高	2)多摩ニュータウン再生 6)災害に強いまちづくり 7)防犯対策（安全安心まちづくり対策） 14)高齢者福祉対策	6)災害に強いまちづくり 7)防犯対策（安全安心まちづくり対策） 22)国際化の推進 24)地域経済の活性化
<b>C</b>	高/低	5)都市景観の形成 11)ごみの減量化・資源化 12)まちの美化	3) 自然環境の保全 30)文化財の保護
<b>D</b>	低/低	22)国際化の推進 34)消費者問題など生活情報の整備	28)身近な地域情報提供充実など地域情報化推進 33)女性の社会活動の推進

市民の皆様が思い描く、**未来の多摩市**についてが本日のテーマ



多摩市の**未来、魅力**  
多摩市への**思い、願い**



総合計画の改定にも盛り込むアイデアとして活かします。

分野別計画の**施策**における「**施策の実現に向けて市民は・・・**」の項目に、多くが意見が反映されます。





# 多摩市の人口 昭和45年～平成52年



人口が減少していくなかで、**生産年齢人口の減少と老年人口の増加**が顕著となります。**高齢化がかなりのスピードで進んでいきます。**

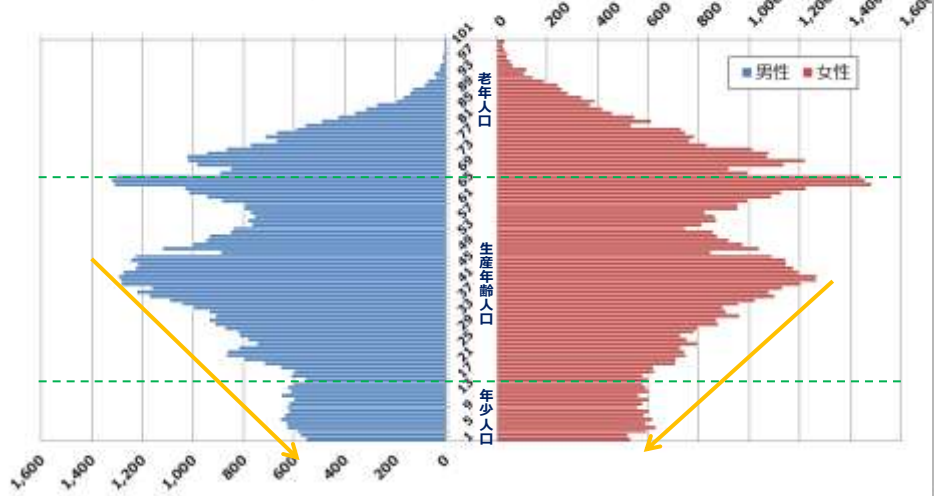


# 多摩市の人口ピラミッド

平成26年1月現在

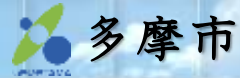


**子育てしやすい環境づくり等により、まちの魅力を高めて、多摩市に住んでもらえるようにしなければ、人口減少はさらに進んでしまいます。**

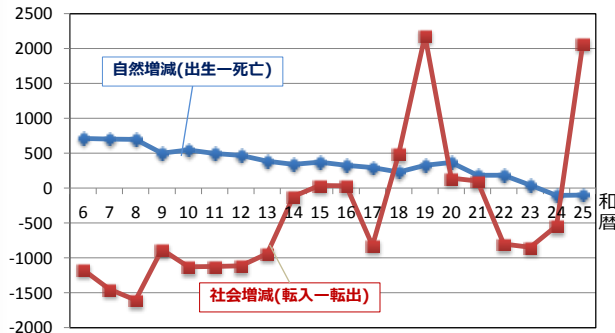


出典：多摩市住民基本台帳 平成26年1月1日

# 多摩市の人口動態（過去20年間）



人口増減（人）



## 自然動態

平成24年に死亡が出生を上回り、減少数は今後増え続けていく。

## 社会動態

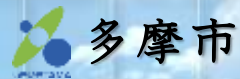
平成19年付近と平成25年は転入超過、それ以外は転出超過の傾向

転入超過の原因は、大規模集合住宅の竣工によるもの

参考：平成19・25年に竣工した大規模マンション（300戸以上）

平成19年 ライオンズ聖蹟桜ヶ丘バシーナ（496戸） 平成25年 オーベルグランデュオ多摩中央公園（358戸）  
 プリリア多摩センター（530戸） プリリア多摩ニュータウン（1249戸）

# 財政状況（予算）

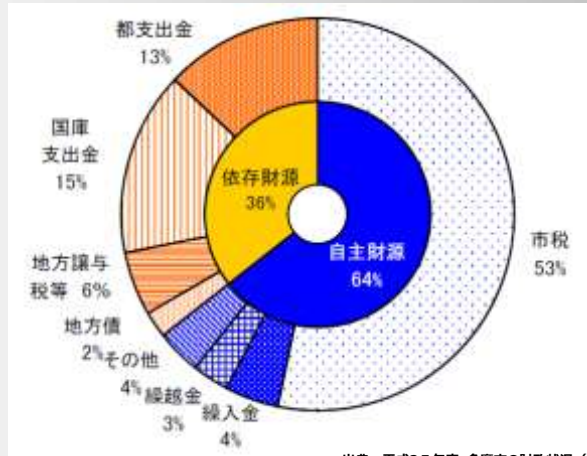


出典：平成26年度予算概要

## 財政状況（歳入構成）



市民の皆さんの**市税**が一番大きな割合を占めています。都内26市でも**5**番目に高い比率です。

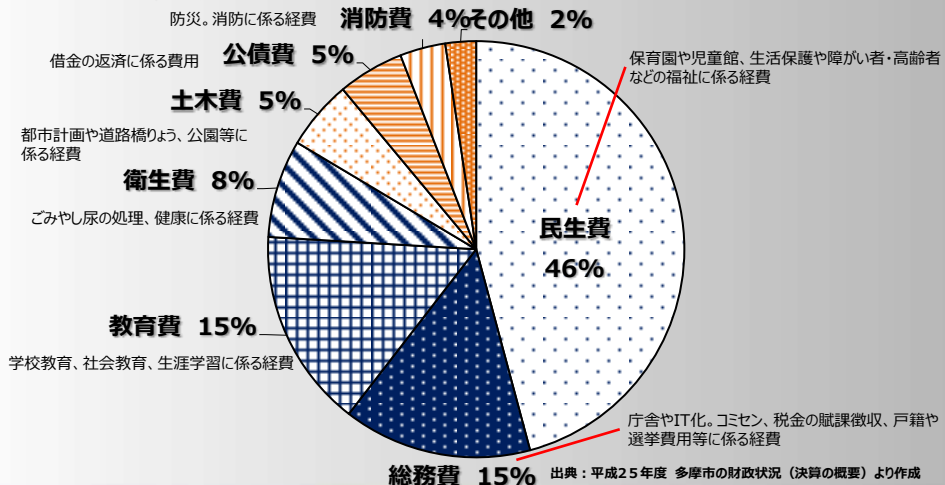


出典：平成25年度 多摩市の財政状況（決算の概要）

## 財政状況（歳出構成）



社会保障経費が多くを占める**民生費**が高い割合を占めており、今後も増加が続くとみられています。



出典：平成25年度 多摩市の財政状況（決算の概要）より作成

## 財政状況について（歳出）



扶助費の割合が増加してきています。

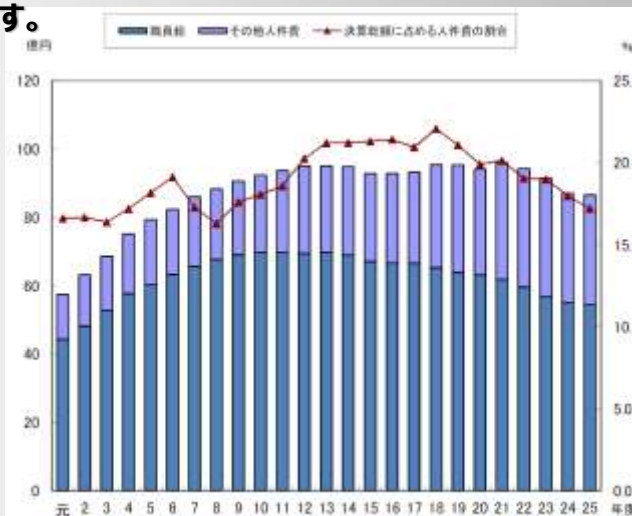
扶助費 = 生活保護費などのセーフティネットに係る経費



## 財政状況について（職員人件費）



過去には増加しながら推移していましたが、様々な取組みにより近年は減少しています。



## ワークショップの進め方



## ワールド・カフェ

会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、「カフェ」で行なうような、オープンで自由な会話こそ、生き活きとした意見の交換や、新たな発想の誕生が期待できます。という考えに基づいた話し合いの手法



カフェでくつろいでいるような雰囲気の中、テーマに集中した対話を行ないます。



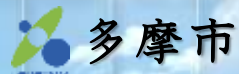
## 大切な要素（他花受粉）



ミツバチが、花から花へ花粉をつけながら飛び回り受粉が行なわれるように、グループのメンバーを変えることで**アイデア**がテーブルからテーブルへ広がり、**新たな発想が誕生**する。



## 方法



**3ラウンド制**で、1ラウンドが終了後に、**ホスト役を一人残して席替え**をします。2ラウンド後には1ラウンドのテーブルに

**第1ラウンド** テーマについて話し合う(20分)

ホスト役を1名残して、席替え

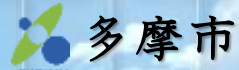
**第2ラウンド** テーマについて話し合う(20分)

ホスト役を1名残して、席替え

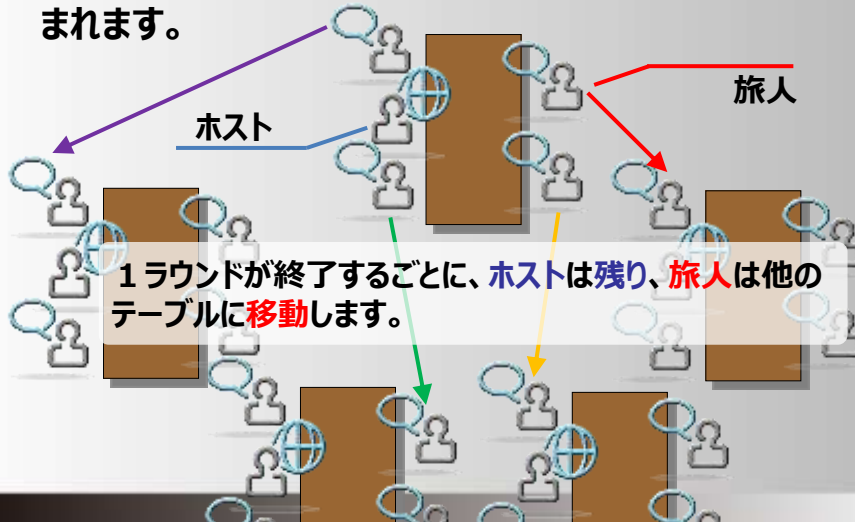
**第3ラウンド** テーマについて話し合う(20分)

**振り返り** 第1～3ラウンドまでを振り返る

## 方法



メンバーを入れ替えながら、4～5人単位のグループで話し合うことで、**まるで参加者全員と話し合っている効果**が生まれます。



## ワールド・カフェの実例



市民がまちの**未来像**を語り合う場として**全国各地で開催**されています。



平成24年11月  
「未来を語ろう！ワールドカフェinかまくら」  
神奈川県鎌倉市  
69名参加

平成26年6月  
「清瀬みらいカフェ」  
東京都清瀬市  
97名参加

